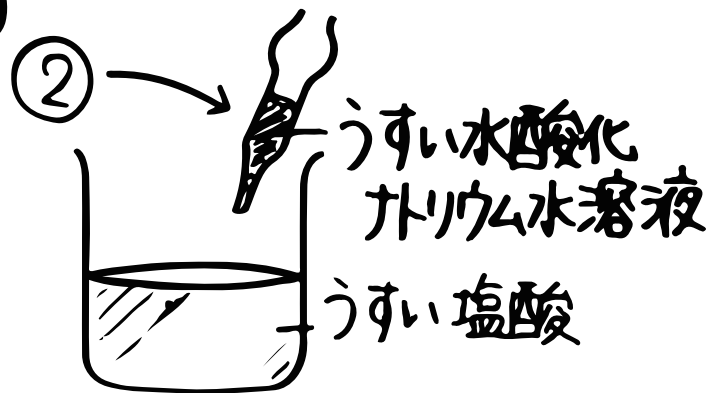


## 理科(酸とアルカリの水溶液①)

うすい塩酸にBTB溶液を加えて①色にしておく。そこにうすい水酸化ナトリウム水溶液を②\_\_\_\_\_を使って $2\text{cm}^3$ ずつ入れていく。



そうすると③色(④性)になり、それ以上入れると⑤色(⑥性)になる。これは⑦イオンが⑧イオンに打ち消されるからなんだ。

そして、この2つのイオンが結びつくと⑨ができる。これを⑩といい、イオン式で書くと⑪\_\_\_\_\_。ちなみに緑色になったときは

⑫\_\_\_\_\_水溶液になっていて、これを蒸発させると⑬\_\_\_\_\_の結晶がでてくる。このように酸の⑭イオンとアルカリの⑮イオンが結びついてできたものを⑯\_\_\_\_\_っていうんだも！